

社会科シラバス 高校3年

1. 学習の到達目標と評価の観点

	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
(科目) 倫政探究	2 単位	第 3 学年 (自由選択)	・『公共』東京書籍（教科書） ・『ライブ！公共 2026』帝国書院（図説） ・『4 ステージ演習ノート 公共』（数研出版）
学習の到達目標	・地域の別にかかわらず、人間を取り巻く環境や背景、現代的な諸課題の形成過程について、史学などの人文科学、法学・政治学・経済学などの社会科学の知見を理解し、資料の読み取りなどの技能を生かして、自らや公共のあるべき姿を模索し、真理を追究していこうとする姿勢や、獲得した知識・技能を実社会に役立てようとする意欲を涵養する。〔Science〕 ・世界全体を俯瞰するグローバルな視点と国家・地域の課題を掘り下げて把握するローカルな視点とを併せ持つ柔軟な思考力を養い、それに関する自分の考えや価値観を世界に向けて発信できるとともに、国際社会の中で自身に求められている役割を認識する。〔Global〕 ・探究心を持ち、物事を論理的にとらえ、労働者・家庭人・余暇人・市民（主権者）としての視点を意識しながら、現在世界各地で起きている問題に対して、よりよい解決策を導き出す。また、その解決策を実行するために、先哲の思想や他者の意見を尊重しながら協働し、平和な世界を築く人間になる。〔Liberal Arts〕		
評価の観点	＜主体性・多様性・協働性＞ 出欠席及び授業での課題への取り組みなど		
	＜思考力・判断力・表現力＞ 筆記試験での論述及び授業内でのワーク		
	＜知識・技能＞ 筆記試験		

【点数化が難しい課題については、観点別評価とする。】

- A：「十分満足できる」状況と判断されるもの・・・100%
- B：「おおむね満足できる」状況と判断されるもの・・・80%
- C：「努力を要する」状況と判断されるもの・・・60%
- D：未提出，未実施・・・0%

2.学習内容及び評価方法

時期	単元	学習のねらい・到達目標
1 学期 中間 まで	高校 2 年で未学習である分野を中心とした講義と演習。 ・三大宗教/日本思想/西洋思想/世界の主な政治体制/日本の安全保障	・世界の思想や宗教を学習し、先人達の思想や現代への影響を考える。 ・世界の政治体制と現代日本の安全保障システムを学び、どのようにして均衡がとれているのかを知る。
1 学期 期末 まで	高校 2 年で未学習である分野を中心とした講義と演習。 中小企業問題/農業問題/消費者の権利と保護/社会保障問題	・企業と消費者との関係を理解し、現代に生きる上での問題点を考える。 ・社会保障や農業の問題を理解し、少子高齢化によってどのような点が問題になるのかを知る。
2 学期 中間 まで	高校 2 年で未学習である分野を中心とした講義と演習。 地球環境問題/資源エネルギー問題/生命倫理/国際経済のしくみ	・環境問題や資源エネルギー問題を知り、グローバルな世の中でどのような課題を抱え、それらの課題に対してどのように向き合うのかを考え、世界や地球の持続可能性を理解する。
2 学期 期末 まで	高校 2 年で学習した範囲の総復習と演習。 人権/行政機構 経済のしくみ 国際政治	・高校 2 年で学習した「公共」を補完し、大学入試共通テストに向けて得点できる能力を育成し、実践力を高めていく。
評価の観点及び内容		評価方法（具体例）
＜主体性・多様性・協働性＞		出欠席及び授業での課題への取り組みなど
＜思考力・判断力・表現力＞		筆記試験（授業内実施）での論述及び授業内でのワーク
＜知識・技能＞		筆記試験（授業内実施）